

# 研究レポート No.582 岩手県農業研究センター

## りんご 11月上旬に成熟する大玉で果汁の多い赤色品種「岩手5号」

### 【1 岩手5号の特徴】

- (1) 本品種は、1989 年岩手県園芸試験場（現岩手県農業研究センター）が「ふじ」に「ゴールデンデリシャス」を交配して育成されたものです。
- (2) 熟期は育成地（北上市）において 11 月上旬です。「ジョナゴールド」より遅く、「ふじ」より早い時期です。
- (3) 樹姿は中間、樹の大きさおよび樹勢は中程度です。
- (4) 「ふじ」より開花始めが 1 日遅く、満開日は同じとなります。
- (5) 果実の外観は形状が長円、大きさは複製原木で 350g 程度、現地試験の高接ぎでは 480g 程度で大玉です。
- (6) 果皮を被う色は薄紅色から鮮紅色で全面に着色します。
- (7) 肉質は「ふじ」に似ていますが果汁は「ふじ」よりも多く、程よい香りがあります。また、果肉には蜜が入り清涼感漂う食味です。
- (8) 糖度は 14% (Brix.) 前後、酸度は 0.45g/100ml 前後であり、甘酸適和で食味が良好です。

収穫期：11 月上旬  
 糖 度：14% (Brix. ) 前後  
 酸 度：0.45g/100ml 前後  
 果 重：350g(原木)前後【480g(高接ぎ)】



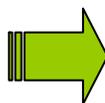
甘酸適和で食味良好  
 果汁多く、蜜が入る  
 鮮紅色に着色

岩手 5 号の複製原木の果実(撮影日:H22.11.5)

### 【2 活用方法】

#### 《問題点》

- (1) 晩生品種が「ふじ」に偏重
- (2) 「ふじ」の小玉傾向で苦心



#### 《活用方法》

- (1) 晩生品種の多様化が図れます
- (2) 大玉の品種特性を活かせます

### 【3 留意事項】

- (1) 収穫果の日持ち性は、普通冷蔵で約 2 ヶ月程度と「ふじ」より短いと推察され、年内販売に向いています。
- (2) 品種特性として、着色は薄い品種です。
- (3) JM7 台木による栽培で着色が良く、M.9 台木（複製原木）より熟期が早まる傾向があります。
- (4) 3 倍体品種（S1S3S9）であり、受粉条件を留意して植栽してください。